



## 2024年1月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年9月12日

上場会社名 株式会社 三井ハイテック 上場取引所 東 福  
コード番号 6966 URL <https://www.mitsui-high-tec.com/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三井 康誠  
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営企画本部長兼 管理本部長 (氏名) 三井 宏蔵 TEL 093-614-1111  
四半期報告書提出予定日 2023年9月12日 配当支払開始予定日 2023年10月12日  
四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
四半期決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年1月期第2四半期の連結業績（2023年2月1日～2023年7月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年1月期第2四半期	93,614	9.5	8,428	△34.5	10,739	△25.0	7,707	△30.2
2023年1月期第2四半期	85,461	33.1	12,864	115.7	14,324	135.8	11,037	144.7

(注) 包括利益 2024年1月期第2四半期 10,625百万円 (△33.3%) 2023年1月期第2四半期 15,931百万円 (167.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年1月期第2四半期	210.87	—
2023年1月期第2四半期	301.96	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年1月期第2四半期	180,933	89,607	49.3
2023年1月期	159,803	80,607	50.3

(参考) 自己資本 2024年1月期第2四半期 89,283百万円 2023年1月期 80,307百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年1月期	—	21.00	—	44.00	65.00
2024年1月期	—	24.00	—	—	—
2024年1月期（予想）	—	—	—	48.00	72.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2024年1月期の連結業績予想（2023年2月1日～2024年1月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	192,000	10.0	16,000	△29.2	15,800	△30.3	11,700	△33.5	320.10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有  
除外1社 エムエイチティ・アメリカ・ホールディングス・インコーポレイテッド  
（注）詳細は、添付資料P.7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（重要な子会社の異動）」をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年1月期2Q	39,466,865株	2023年1月期	39,466,865株
② 期末自己株式数	2024年1月期2Q	2,915,991株	2023年1月期	2,915,355株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年1月期2Q	36,551,213株	2023年1月期2Q	36,552,228株

（注）当社は、株式給付信託（BBT）を導入しており、期末自己株式数については、株式給付信託（BBT）が保有する当社株式（2024年1月期2Q55,700株、2023年1月期55,700株）が含まれております。また、期中平均株式数（四半期累計）の計算において控除する自己株式については、株式給付信託（BBT）が保有する当社株式（2024年1月期2Q55,700株、2023年1月期2Q55,700株）を含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 連結業績予想の修正については、本日（2023年9月12日）公表の「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」を参照ください。
- 上記の業績予想は当社が現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、さまざまな要素により異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(重要な子会社の異動) .....	7
(会計方針の変更) .....	7
(四半期連結損益計算書に関する注記) .....	7
(セグメント情報) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(重要な後発事象) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く経済環境は、欧州における地政学リスクの長期化や世界的なインフレ、各国の政策金利引き上げによる金融不安や中国経済の減速等の影響により、先行き不透明な状況が続きました。

当社グループの主たる供給先の状況として、自動車業界においては、車載用半導体の供給不足緩和により、生産活動が正常化しつつあるなか、電動車関連の需要は堅調に推移しました。一方、半導体業界においては、各種半導体の在庫調整は徐々に解消に向かいつつあるものの、電子部品の最終需要の鈍さから、依然として厳しい市況が継続しています。

このような事業環境のもと、当社グループは超精密加工技術を核として、省資源・省エネルギーに貢献する製品・部品の受注拡大を図るとともに、顧客ニーズに応えるため、グローバル供給体制の強化を推し進めました。加えて、全グループを挙げて生産性向上、原価低減等に取り組みました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は936億1千4百万円（前年同期比9.5%増）となりました。利益面では、主に電子部品事業が減収となったことなどにより、営業利益は84億2千8百万円（前年同期比34.5%減）となりました。加えて、外貨建て金融資産の為替差益の増加により、経常利益は107億3千9百万円（前年同期比25.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は77億7百万円（前年同期比30.2%減）となりました。

自動車業界、半導体業界ともに需要動向が見通しづらい状況が続いておりますが、引き続き全グループを挙げて、収益拡大に取り組んで参ります。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### (金型・工作機械)

金型・工作機械事業については、電機部品事業の堅調な需要に対応しました。その結果、売上高は59億9千3百万円（前年同期比0.6%増）、営業利益では6億3千7百万円（前年同期比5.5%減）となりました。

#### (電子部品)

電子部品事業については、各種半導体の在庫調整は徐々に解消に向かいつつあるものの、厳しい市況が続きました。その結果、売上高は280億2千1百万円（前年同期比22.5%減）、営業利益は28億4千4百万円（前年同期比60.4%減）となりました。

#### (電機部品)

電機部品事業については、電動車向け駆動・発電用モーターコアの堅調な需要に対応しました。その結果、売上高は630億6千2百万円（前年同期比33.6%増）、営業利益は先行投資に伴う各種費用の増加があるものの、増収の結果、54億4千9百万円（前年同期比6.4%増）となりました。

なお、上記セグメント売上高は、セグメント間の内部売上高又は振替高34億6千2百万円を含めて表示しております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年1月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年7月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	28,938	38,836
受取手形、売掛金及び契約資産	27,466	30,027
電子記録債権	3,210	3,774
有価証券	5,000	5,000
商品及び製品	8,105	7,882
仕掛品	2,664	2,962
原材料及び貯蔵品	4,206	3,904
その他	5,564	4,956
貸倒引当金	△17	△18
流動資産合計	85,139	97,326
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	41,996	43,521
減価償却累計額	△25,588	△26,450
建物及び構築物（純額）	16,408	17,071
機械装置及び運搬具	89,676	99,264
減価償却累計額	△57,140	△60,608
機械装置及び運搬具（純額）	32,536	38,656
工具、器具及び備品	24,464	25,560
減価償却累計額	△20,210	△20,923
工具、器具及び備品（純額）	4,254	4,637
土地	6,688	6,751
使用権資産	1,750	1,857
減価償却累計額	△1,123	△1,225
使用権資産（純額）	626	632
建設仮勘定	8,891	10,823
有形固定資産合計	69,405	78,572
無形固定資産	1,148	1,333
投資その他の資産		
投資有価証券	1,130	1,362
繰延税金資産	2,207	1,411
退職給付に係る資産	559	729
その他	212	198
投資その他の資産合計	4,110	3,701
固定資産合計	74,664	83,607
資産合計	159,803	180,933

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年1月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年7月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	16,272	21,156
1年内返済予定の長期借入金	11,503	12,371
未払法人税等	4,173	2,261
役員賞与引当金	—	40
リース債務	36	39
その他	5,349	8,237
流動負債合計	37,334	44,107
固定負債		
長期借入金	39,402	44,342
役員株式給付引当金	85	91
退職給付に係る負債	154	153
リース債務	104	93
長期前受金	—	395
長期未払金	1,010	700
繰延税金負債	1,104	1,442
固定負債合計	41,861	47,219
負債合計	79,196	91,326
純資産の部		
株主資本		
資本金	16,403	16,403
資本剰余金	15,251	15,251
利益剰余金	47,575	53,672
自己株式	△3,646	△3,651
株主資本合計	75,584	81,675
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	323	485
繰延ヘッジ損益	△23	△0
為替換算調整勘定	4,627	7,295
退職給付に係る調整累計額	△205	△172
その他の包括利益累計額合計	4,722	7,607
非支配株主持分	300	323
純資産合計	80,607	89,607
負債純資産合計	159,803	180,933

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年2月1日 至 2022年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年2月1日 至 2023年7月31日)
売上高	85,461	93,614
売上原価	65,951	78,101
売上総利益	19,509	15,512
販売費及び一般管理費	6,645	7,083
営業利益	12,864	8,428
営業外収益		
受取利息	37	193
為替差益	1,523	2,215
その他	109	169
営業外収益合計	1,670	2,578
営業外費用		
支払利息	65	81
固定資産除売却損	141	182
その他	3	3
営業外費用合計	210	267
経常利益	14,324	10,739
特別利益		
補助金収入	62	92
固定資産売却益	※1 1,336	—
特別利益合計	1,399	92
特別損失		
固定資産圧縮損	—	38
臨時損失	※2 366	—
特別損失合計	366	38
税金等調整前四半期純利益	15,356	10,792
法人税等	4,308	3,052
四半期純利益	11,048	7,740
非支配株主に帰属する四半期純利益	11	32
親会社株主に帰属する四半期純利益	11,037	7,707

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年2月1日 至 2022年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年2月1日 至 2023年7月31日)
四半期純利益	11,048	7,740
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△33	161
繰延ヘッジ損益	257	22
為替換算調整勘定	4,631	2,668
退職給付に係る調整額	27	32
その他の包括利益合計	4,883	2,885
四半期包括利益	15,931	10,625
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	15,920	10,592
非支配株主に係る四半期包括利益	11	32



（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（重要な子会社の異動）

連結子会社であったエムエイチティ・アメリカ・ホールディングス・インコーポレイテッドは、清算終了したため、当第2四半期連結会計期間より連結の範囲から除外しております。

なお、特定子会社の異動には該当していませんが、連結子会社であったミツイ・ハイテック（ユー・エス・エイ）インコーポレイテッドは、清算終了したため、当第2四半期連結会計期間より連結の範囲から除外しております。

（会計方針の変更）

（時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用）

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。）を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。これによる四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

（四半期連結損益計算書に関する注記）

※1 固定資産売却益

当社所有の熊本県大津町中核工業団地用地を譲渡したことによる固定資産売却益を特別利益に計上したものであります。

※2 臨時損失

当社グループの在外連結子会社三井高科技（上海）有限公司において、新型コロナウイルス感染症の拡大防止を背景とした中国政府等の操業停止要請に基づいた、その対象期間の固定費を特別損失に計上したものであります。

(セグメント情報)

前第2四半期連結累計期間 (自 2022年2月1日 至 2022年7月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	金型・ 工作機械	電子部品	電機部品	合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
売上高						
顧客との契約から生じる収益	2,120	36,155	47,184	85,461	—	85,461
外部顧客への売上高	2,120	36,155	47,184	85,461	—	85,461
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,837	—	—	3,837	(3,837)	—
計	5,958	36,155	47,184	89,298	(3,837)	85,461
セグメント利益	674	7,189	5,119	12,983	(118)	12,864

(注) 1. セグメント利益の調整額△118百万円は、主にセグメント間取引消去における内部利益であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間 (自 2023年2月1日 至 2023年7月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	金型・ 工作機械	電子部品	電機部品	合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
売上高						
顧客との契約から生じる収益	2,531	28,021	63,062	93,614	—	93,614
外部顧客への売上高	2,531	28,021	63,062	93,614	—	93,614
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,462	0	—	3,462	(3,462)	—
計	5,993	28,021	63,062	97,077	(3,462)	93,614
セグメント利益	637	2,844	5,449	8,930	(502)	8,428

(注) 1. セグメント利益の調整額△502百万円は、主にセグメント間取引消去における内部利益であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。